

第15回平泉文化フォーラム

岩手県では、平泉の文化遺産の調査・発掘・研究を行ってきており、その調査結果等を広く県民の皆様方にお知らせしています。この一環として、岩手県教育委員会と「いわて高等教育コンソーシアム」、岩手大学平泉文化研究センターが主催し、平成27年1月24日(土)・25日(日)、水沢グランドホテル(奥州市)にて、『第15回平泉文化フォーラム』を開催します。

今回の平泉文化フォーラムの開催に併せ、平泉文化をもっとよく知る「平泉文化フォーラム・バスツアー」を企画いたしました。往路の車中では、本学教員が解説を行い、奥州市埋蔵文化財調査センターを見学したのち、平泉文化フォーラムにご参加いただくコースとなっております。

この機会に専門家の解説を聴きながら、平泉文化に触れてみませんか？
皆様のご参加をお待ち致しております。

日時 平成27年1月24日(土) 8:15～19:00
※本ツアーは日帰りのため、25日(日)のプログラムには参加できません

集合 岩手大学正門前(全行程大学貸切バス、バス料金無料)
※お車で来学される方は、大学の駐車場を利用できます。(無料)

参加料 1,300円(入館料200円、昼食代1,100円)
※衛生上、昼食の持ち込みはご遠慮ください。
料金は当日お支払いいただきます。
この事業は岩手大学の収益事業ではありません。

定員 45名(先着順に受付します。)

行程	8:00	岩手大学正門前集合
	8:15～9:45	移動(奥州市埋蔵文化財調査センターへ)
	9:45～10:45	奥州市埋蔵文化財調査センター見学
	解説・案内	奥州市埋蔵文化財調査センター所長 佐久間賢氏
	テーマ	「鎮守府 胆沢城について」
	11:15～12:15	えさし藤原の郷にて昼食・休憩
	12:15～12:45	水沢グランドホテルへ移動
	12:45	水沢グランドホテル到着
	13:00～	フォーラム開始
	17:20	平泉文化フォーラム終了・移動
	19:00頃	岩手大学到着・解散

対象 どなたでもご参加いただけます。

お申込 平成27年1月14日(水)までに電話、FAX、メールのいずれかでお申し込み下さい。
FAX・メールによるお申し込みの際は、郵便番号・住所・氏名(読み方併記)、電話番号をご記載下さい。

—お申し込み、お問い合わせ先—

岩手大学地域連携推進機構

TEL: 019-621-6492, 6852

FAX: 019-621-6493

Eメール: renkei@iwate-u.ac.jp

平泉文化フォーラム
バスツアー

第15回平泉文化フォーラム 1月24日(土)の内容

- 主催 岩手県教育委員会、いわて高等教育コンソーシアム(構成機関:岩手大学、岩手県立大学、岩手医科大学、富士大学、盛岡大学、放送大学岩手学習センター、一関工業高等専門学校)、岩手大学平泉文化研究センター
- 共催 一関市教育委員会、奥州市教育委員会、平泉町教育委員会
- 日程 13:00~13:10 開会行事
- 13:15~14:45 基調講演
テーマ 「平泉、鎌倉、一乗谷ー都市・館・威信財にみる武家権力」
講師 平泉遺跡群調査整備指導委員 小野正敏氏
- 15:00~17:20 遺跡報告と共同研究発表
- 無量光院跡の調査成果 (平泉町教育委員会)
 - 骨寺村荘園遺跡の調査成果(一関市教育委員会)
 - 白鳥館遺跡の調査成果 (奥州市教育委員会世界遺産登録推進室)
 - 共同研究発表(東北歴史博物館 滑川敦子氏)
 - 共同研究発表
(岩手大学 平泉文化研究センター 伊藤博幸氏)

奥州市埋蔵文化財調査センター

奥州市埋蔵文化財調査センターは国指定史跡胆沢城跡に隣接しています。調査部門では胆沢城跡や、市内に埋もれた埋蔵文化財を掘り起こす発掘調査と研究、出土資料の保管を行っています。

さらに施設内では、100インチの大画面による『古代東北蝦夷の世界』をテーマとした映像の上映や胆沢城跡から出土した遺物の展示、アテイルを紹介するコーナーも設けています。



奥州市埋蔵文化財調査センターホームページより引用

お申し込みフォーム

ふりがな 氏名	電話
	携帯電話
	FAX
住所	
E-mail	

お問い合わせ・お申し込み先……岩手大学地域連携推進機構

FAX:019-621-6493

TEL:019-621-6492、6852

E-mail:renkei@iwate-u.ac.jp